かんたん セットアップ

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず「使用説明書<取り扱い編>
『安全上のご注意』」をお読みください。

1 設置環境、電源・アースを確認する

⚠警告

- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。

⚠警告

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
- 電源プラグの刃に金属などが触れると火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

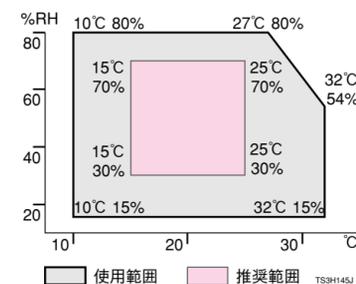
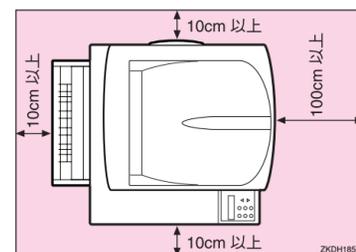
⚠注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

1 設置環境を確認します。

水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。

- 設置する台の水平度：前後左右5 mm以下

温度や湿度が以下の図で示す範囲におさまる場所に設置してください。

用紙の補給、トナーカートリッジの交換、紙づまりの処置などをスムーズに行うために、図のようなスペースを確保してください。

重要

- ❒ 故障の原因になりますので、次のような場所に置かないでください。
- 直射日光の当たるところ
- エアコンや暖房機などの温風・ふく射熱が直接当たるところ
- ラジオ・テレビなど、他のエレクトロニクス機器に近いところ
- 高温、高湿、低温、低湿になるところ
- 加湿器の近く
- 石油ストーブやアンモニアを発生させる機器（ジアゾコピー機など）の近く

2 電源を確認します。

プリンターの電源は100V、8.5A以上、50/60Hzの電源を使用してください。

3 アースを確認します。万一漏電した場合の感電や火災を防止するため、アース線を以下のどちらかに接続します。

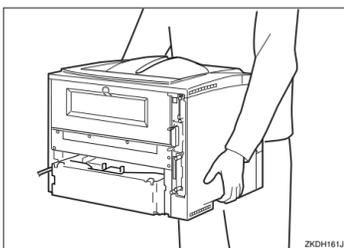
- コンセントのアース端子
- 接地工事（D種）を行っているアース端子

2 同梱品を確認して、プリンターを取り出す

1 同梱品を確認します。

- ☑ <かんたんセットアップ>（本書）
- ☐ 使用説明書<取り扱い編>
- ☐ CD-ROM
- ☐ 保守契約書
- ☐ リコー製品サービス相談窓口一覧
- ☐ マイパンク＆QA登録票
- ☐ お客様登録はがき・(仮)保証書
- ☐ IPSiOコールセンターシール
- ☐ 給紙トレイカバー

不足品や不良品があった場合は、サービス実施店までご連絡ください。

2 両サイド下部の取っ手を持ち、プリンター本体を取り出します。

3 プリンター本体を梱包しているオレンジ色のテープを取り除きます。

3 トナーカートリッジをセットする

重要

- ❒ 前カバーを開けたまま長時間放置しないでください。トナーカートリッジは長時間光に当てると性能が低下します。トナーカートリッジはすみやかにセットしてください。

⚠警告

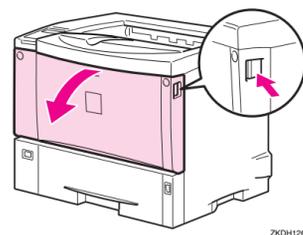
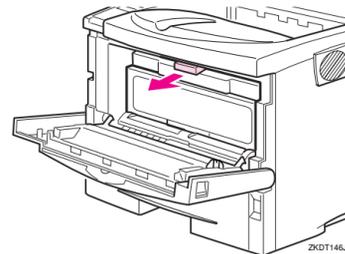
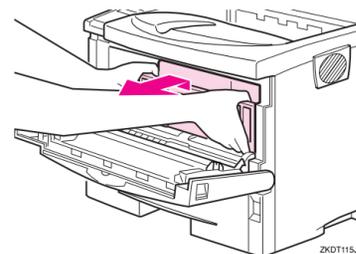
- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠注意

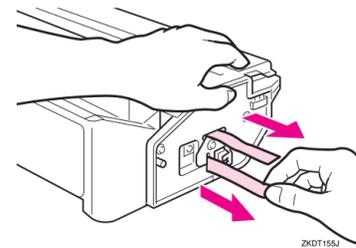
- トナー（使用済みのトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

⚠注意

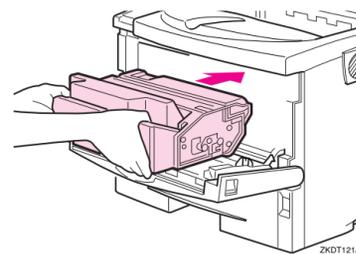
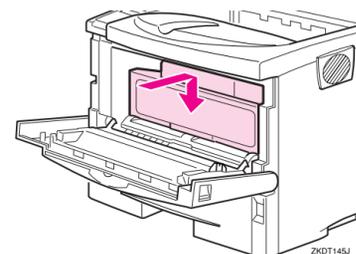
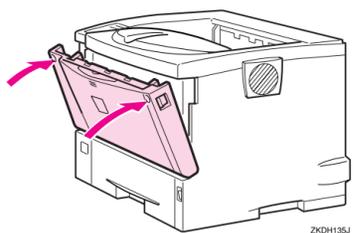
- トナーカートリッジ等の消耗品や部品はリコー指定の製品によりプリント品質を評価しています。品質維持のため、リコー指定のトナーカートリッジ、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。

1 前カバーオープンボタンを押して、前カバーを開けます。

2 プリンター本体とトナーカートリッジの間の固定材を取り除きます。

3 トナーカートリッジの取っ手を持ち、少し持ち上げながら手前に引き抜きます。

補足

- トナーカートリッジを置くときは、机などの平らで突起物のない場所を選んでください。
- トナーカートリッジを斜めに立て掛けたり逆さまにしないでください。

4 トナーカートリッジを水平な場所に置き、片手を添えながらトナーシール2本を水平に引き抜きます。

重要

- ❒ トナーシールを引き抜かないで使用すると故障の原因になります。必ずトナーシールを引き抜いてから使用してください。
- ❒ トナーシールは必ず水平に引き抜いてください。上方向や下方向に引き抜くと、トナーがこぼれやすくなる原因になります。
- ❒ 手や衣服を汚さないように注意してください。
- ❒ トナーシールを引き抜いたあとは、トナーがこぼれやすくなっています。トナーカートリッジを振ったり衝撃を与えたりしないでください。

5 トナーカートリッジの取っ手を持ち、プリンター内部に押し込みます。

6 奥に突き当たったところで、トナーカートリッジを降ろします。

7 左右の丸いくぼみを押して、前カバーを閉めます。

重要

- ❒ トナーカートリッジが奥まで正しくセットされていないと、前カバーが閉まりません。そのときはトナーカートリッジを一度取り出し、セットし直してください。

取り外した固定材およびトナーシールは、一般のプラスチック廃棄物と同様の処理をしてください。
ご使用後のトナーカートリッジは、販売店またはサービス実施店へお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理をされる場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

この説明書は再生紙を使用しています。
2003年3月　G093-8501

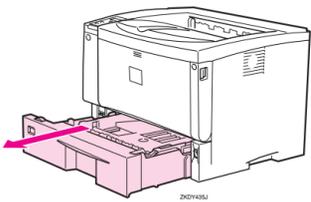
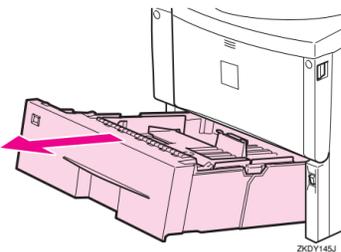
つづく

4 給紙トレイに用紙をセットする

1 給紙トレイを止まる位置まで引き出します。

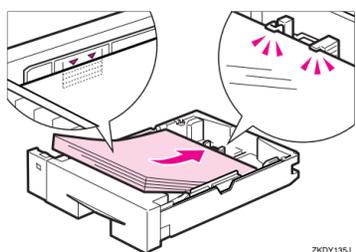
ZKDY435J

2 前面を持ち上げて引き抜きます。

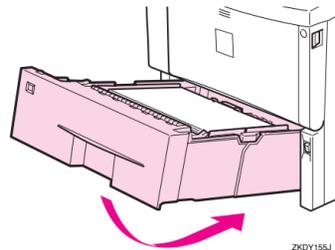
ZKDY145J

3 印刷する面を下にしてA4の用紙をセットします。

用紙は用紙ガイドの▼マークや爪の下に収まるようにセットしてください。

ZKDY135J

参照

- A4▯以外の用紙のセット方法は<取り扱い編>「用紙をセットする」を参照してください。
- セットできる用紙について詳しくは、<取り扱い編>「用紙の種類とサイズ」を参照してください。

4 前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥まで押し込みます。

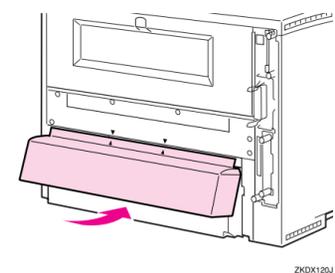
ZKDY155J

重要

- ❒ トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

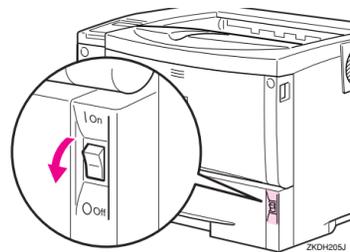
5 本体背面の▼と給紙トレイカバーの▲を合わせて差し込み、図に示した矢印の向きに給紙トレイカバーを押し込みます。

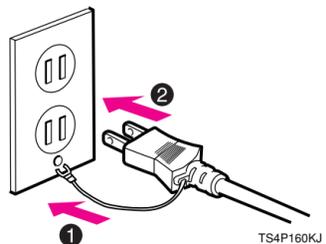
補足

- 両面印刷ユニットを取り付ける場合は、給紙トレイカバーを取り付けないでください。

ZKDX120J

5 電源を入れる

1 電源が切れていることを確認します。

ZKDH205J

2 アース線を接続し(❶)、次に電源プラグをコンセントに差し込みます(❷)。

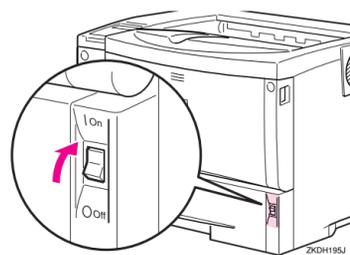
TS4P160KJ

重要

- ❒ 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- ❒ 電源プラグを差し込んだり抜いたりするときは、プリンターの電源スイッチを切ってから行ってください。

⚠警告

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

3 電源を入れます。

ZKDH195J

補足

- 電源を切るときは、印刷中や印刷データの受信中でないことを確認してください。印刷中はデータインランプが点灯し、印刷データの受信中は点滅します。

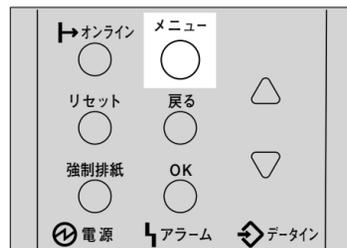
6 テスト印刷をする

プリンターが正常に印刷できることを確認するために、テスト印刷を行います。テスト印刷はプリンター本体の動作の確認です。パソコンとの接続テストではありません。ここではシステム設定リストを印刷します。

1 【メニュー】キーを押します。

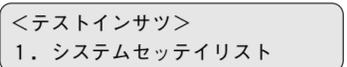
オンライン　メニュー
リセット　戻る
強制排紙　OK
電源　アラーム　データイン

以下のメニューが表示されます。

```
<メニュー>
 ヨウシセッテイ
```

2 【▲】または【▼】キーを押して、「テストインサツ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<メニュー>
 テストインサツ
```

テスト印刷の選択画面が表示されます。

```
<テストインサツ>
1. システムセッテイリスト
```

3 【OK】キーを押します。

システム設定リストが印刷されます。

システム設定リスト　RICOH IPSiO NX85S

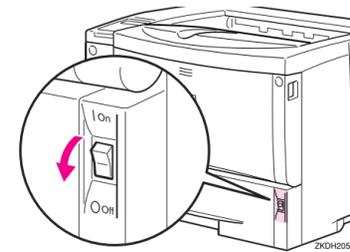
補足

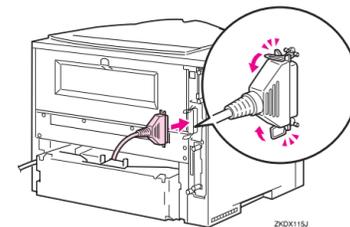
- 正常に印刷できないときは、ディスプレイにエラーメッセージが表示されていないかを確認してください。表示されている場合は、使用説明書<取り扱い編>「メッセージが表示されたとき」を参照して、エラーの対処をしてください。

7 パソコンとプリンターを接続する

パラレル接続の場合

1 プリンター本体とパソコンの電源を切ります。

ZKDH205J

2 プリンター本体背面のインターフェースコネクターにパラレルインターフェースケーブルを接続して、両側の金具で固定します。

ZKDX115J

3 もう一方をパソコンのインターフェースコネクターに接続して、両側のネジをしめて固定します。

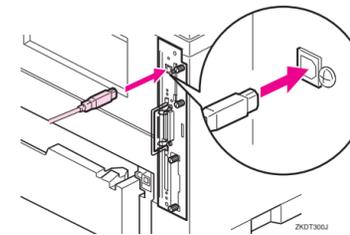
インターフェースケーブルはご使用になるパソコンに合わせて別途お買い求めください。また、電波障害を起こすことがありますので、インターフェースケーブルはシールドケーブルをお使いください。

ケーブルについて詳しくは、使用説明書<取り扱い編>「関連商品一覧」を参照してください。

4 プリンター本体の電源を入れます。

USB接続の場合

1 プリンター本体背面のコネクターに、USBケーブルの小さい方のコネクターを接続します。

ZKDT300J

2 もう一方をパソコンのインターフェース、USBハブなどに接続します。

USBケーブルはご使用になるパソコンに合わせて別途お買い求めください。

ケーブルについて詳しくは、使用説明書<取り扱い編>「関連商品一覧」を参照してください。

補足

- USB接続は、Windows 98 SE/Me、Windows 2000/XP、Mac OS 9.x、Mac OS Xに対応しています。
  - Windows 98 SE/Meの場合、「USB印刷サポート」をインストールしてください。Windows 98 SE/Meのサポート速度はUSB1.1相当です。
  - Macintoshでは本体標準のUSBポートのみ対応しています。Macintoshのサポート速度はUSB1.1相当です。

8 印刷するための準備をする

印刷するには、プリンタードライバーをインストールする必要があります。インストールの方法は、使用説明書<取り扱い編>「ソフトウェアをインストールする」を参照してください。

オプションについて
オプションを取り付けて機能を拡張することができます。オプションの種類や取り付け方法は<取り扱い編>「オプションを取り付ける」を参照してください。

プリンター機能の操作方法に関するお問い合わせは、
「リコープリンターコールセンター　IPSiOダイヤル」にご連絡ください。
FreeDial 0120-56-1240（コールはイプシオ）
●受付時間：9～12時、13～17時（土、日、祝祭日、リコーの休業日を除く）

株式会社リコー
東京都港区南青山1-15-5　リコービル 〒107-8544
Tel:(03)3479-3111（代表）

Printed in China
2003年3月　G093-8501